窪町だより

窪町小学校令和５年度１１月号

窪町小学校ホームページ　URL: http://www.bunkyo-tky.ed.jp/kubomachi-ps/

凄い人

主幹教諭　伊藤　嘉則

誰が見てもこの人凄いな、と思われる人が世の中たくさんいらっしゃいます。例えば、アジア出身の選手として初めて大リーグでホームラン王のタイトルを獲得した大谷選手や全ての将棋タイトルを獲得した、藤井棋士などがあげられます。インタビュー記事を見てみると、二人ともそれらを取るまでに飽くなき挑戦や日々陰ながら努力をしているからこそ、誰もが認める凄い人になっているのだと思います。

さて、窪町小学校にもこの人凄い人だな、と思われる人がたくさんいます。例えば、6 年生。先日行われた区連合陸上記録会に向けて、よりよい記録を出そうと日々努力をしていました。児童集会で行われた陸上記録会壮行会では、ハードルを跳んだりリレーのバトンパスをしたりする様子を全校生徒の前で披露しました。その様子を見て下級生から「凄いな。」「自分もあのように跳んでみたいな。」などの声が聞こえました。そこに至るまでの努力があったからこそ、そのような反応があったのでしょう。

やってもやらなくてもいい状態だと、人は楽な方に流れるものです。しかし、凄いと周囲から思われる人は、自分でやると決めたことに対しては手を抜かず努力し続けます。

そして、自分がやると決めたことに対して、妥協をせず取り組むことで、自分を信じることができ、内的要因によって自分のことを動機付けすることできます。また、チームで動いている時にやるべきだと思うことがあれば、率先して行動に移すことも、大切な要素です。

このように、努力量の基準が高く、自分が信じたことであればたとえ誰に認められることがなくても継続して行動をし続けられるからこそ、結果が生まれ、周囲からあの人は凄いなと思われると思います。今後も自分自身や周囲の人々に良い影響を与える子どもたちであったらと思っています。

さて、１１月は、児童虐待防止推進月間です。東京都全体では、都内の児童相談所が対応した虐待の件数は、この１０年間で約６倍となっており、毎年増加しているそうです。虐待は、皆さんのちょっとした「気づき」や「心配り」で防ぐことができます。心配だなと思ったら、児童相談所虐待対応ダイヤル「１８９」
子育ての悩みや困っていることなら「０３－３３６６－４１５２」にご相談ください。

外国語活動・外国語科より

（外国語主任　鵜澤　彩子）

本校では将来国際的に活躍できるような児童の育成を目指し、1年生から3年生の外国語活動は担任が、4年生から6年生の外国語科は外国語専科教員が中心となって、ALT と協力をしながら指導にあたっています。

1・2年生の外国語活動の授業では、子どもたちは ALT の出身国であるアメリカの文化や行事に触れたり、歌を歌ったりゲームをしたりしながら、英語を学んでいます。年間10回という限られた時間ではありますが、子どもたちは日本語と英語の音の違いを感じながら毎回楽しそうに授業に臨んでいます。

3・4年生の外国語活動の授業では「外国語に親しむ」ことを目標に、英語の歌や物語、ゲームなどの活動を多く取り入れています。特に「ストーリータイム」では、子どもたちは物語を通して自然と英語表現が身に付いてきています。また、ALT を通して英語以外の言語や文化に触れることで、国際理解について学ぶ機会も得ています。

5・6年生の外国語科の授業では「外国語によるコミュニケーション能力の基礎を養う」ことを目標に、将来的に実生活の中でも使えるような英語表現を中心に学習をしています。今年度からは子どもたちはデジタル教科書を自由に活用することができるようになり、学習の幅も広がりました。人とのやりとりはもちろん、多くの人を目の前にしても自分の考えや思いを伝えられるような児童の育成に努めています。

菊づくりについて

（菊づくり担当　片山　邦夫）

本校では毎年、菊づくりボランティアの方々のご支援を受け、栽培委員が菊づくりに励んでいます。この後、11月には、栽培委員会が一生懸命育てた菊が全教室に配布される予定です。

栽培委員だけでなく、5年生も一人一鉢の菊づくりに挑戦しています。10月、湯島天神に育てた菊を搬入しました。きっと11月に行われる文京菊まつりを児童の菊が彩ることでしょう。また窪町小学校の第一のシンボルである菊を、総合的な学習の時間に調べ、一人一人自分の言葉でまとめる活動を行っています。日々、一生懸命取り組んでいる努力が実り、今年も全校が菊で彩られるのが楽しみです。

展覧会について

（文化的行事委員長　橋爪　純子）

11 月 30 日～12 月 2 日に、展覧会が行われます。今年度、図画工作科の学習を中心に製作活動をしてきました。各学年、絵や版画の平面作品、立体作品を出品します。また、学年共同製作として、教科の枠を超えて、みんなで取り組んだものを展示します。

この期間は、玄関ホールから体育館に、様々な作品がきらびやかに展示されます。

普段は、お子さんの作品を見るぐらいで終わってしまいますが、みんなの作品を集めた中で見るのも、楽しいものだと思います。また、他の学年の作品も是非ゆっくりご覧になってほしいです。

なお、保護者の方々の鑑賞時間は、1 日【金】午後、2 日【土】です。詳細は、お手紙を出しますので、そちらをご覧ください。

休日等の自転車での来校について

保護者のみなさまには、原則、来校時に自転車での来校はご遠慮いただいております。ご協力いただき、ありがとうございます。しかしながら、休日、「施設開放」や「こどもひろば」等で、自転車での来校があるようです。区内、「施設開放」時は、徒歩という約束になっており、学校からも該当の使用団体等には連絡をいれておりますが、保護者のみなさまもご承知おきのほど、よろしくお願いします。